さゝ山の奇集

Y911.1
A

浅山吾三氏寄贈

受入 144614 図書館

桜山文庫

桜山文庫集すくふ

ちりぬるを
わかよたれそつねならむ
うゐのおくやまけふこえて
あさきゆめみしゑひもせす

きるものの名をたづねるに
此花の名をしらんと
大御所のたまはいるを
こまゝ永ながくこの所をみあん
あるとるかるる人ちゝみあれば

そのゝ後ぎをきくるまゝ
哥やあみやとよまてこむけつるを
彩彩ぐこ世をおやくこゝとと
きゝき友どちはうひてかく
うなあつむる事とハあるゝ紀

そのすゑ一ぞくをこゝろざす

これの忌の殿人白石資風

丙寅年七月

# 楊四孫図

上

考へのこゝろをしるべし。

一 桜山の図は吉野なる若狭氏のもとゝ
ども、ゝ波和のまうでゝ、いでゝきたる
ゝ、まさ山のをゝ抜ぎとゝめきと
いでゝあるゝん。この集を桜のまきとみ
いづるをさゝめこゝをあるゝとゝ抜ぶるり。

一 此集を用花のまゝ抜びゝ抜ぶ。まづ
ゝきゝをまゝゝるゝ。まゝ屋のゝ
あるまゝゝのゝ抜ぶ。ゝのまゝのゝ
抜ゝまゝゝのまゝ。ゝ集のゝ抜ゝ。ゝ
をゝの抜まゝゝ抜ゝ抜ゝ抜ゝ。ゝ
のゝ抜ゝ抜ゝ抜ゝ抜ゝ抜ゝ抜ゝ

人とのむるとをの種とぞ。

奇兵隊育英金拾円

つの種さぞあさ

# 招魂場櫻山和哥集

石田道一

よろつよのあさかさくらのゆるれとをさをみはるる御ゝのの母

山縣千束

ひのもれる花とちるは櫻山よのはをしらぬ人をうらうら

福田公明

吾もまといつゝ花のさかり山ちりて世よの春を惜さん

井石茂都

さく〳〵山のほりてこれハさく和のこゝろハよもやまちこちよりう

丘野御狩

いとつゝよもの遠ちゝつゝハ花のこゝろよもむ〳〵き

藤井一虎

やまのこゝろのあるひハ国のそゝさとおよ〳〵さかさく〳〵山

桂秀明

国のこゝめきこゝ〳〵のぼる〳〵ハさく〳〵のやまよ霧さかるく

瀬原重俊

さ九〳〵山さくの本宣よ玉孫の為さく光りをのこゝ見きこゝれ

白石資風

白石資貞

白石資正

三戸道行

渡辺寛

大枝義助

中村昌光

上村勝周

平間直行

岡水門

尾川清足

今様

藤村稔彦

[illegible]

鳥尾敏行

[illegible]

吉武清久

[illegible]

林　友幸

[illegible]

時山養直

[illegible]

堀　春峯

[illegible]

元森春幹

[illegible]

相山真蔭

[illegible]

長田茂章

[illegible]

河野山良信

[illegible]

三好成行

[illegible]

村田常忠

[illegible]

白尾巴光

長島為公

槙常直

滋野清彦

原徳風

塩田義也

今永正路

神保忠實

和田義一

戸沢政勝

長岡貫正

二階正明

岩城順明

柏村晴長

柏村家一

中村正利

安田豊稔

山根忠一

三浦一貫

生雲直連

津山義勝

藤川正清

竹森道義

藤野秀一

田中正行

井上一正

大隅尚忠

黒川好忠

武林長頼

伊藤祐英

文屋義規

神田敬之

岩本號

山本宗信

魚田行綱

山本梅好

會田春齋

仰向てみてゝ月なりさてやゝ

山本路卿

[illegible]

高山武勝

[illegible]

櫻山義懐

[illegible]

淵直綱

[illegible]

南野高行

[illegible]

河上俊光

宅野則勝

兼重義正

辻藤誠明

小須賀知良

竹吉正重

伊勢氏華

林有聲

白石資陽

白石艶子

白石一子

白石延子

白石種子

宇山鈴子

有馬萱道

大賀成史

青山清

尾川鷹子

高田純行

弘通光

岡本豊嗣

時田信嵩

南條一之

伊藤盛正

福原俊行

三吉周張

卯藤直臣

伊佐包英

熊野則一

岸忠勝

尾古重直

山内豊名

荘原巨海

藏重浪子

重村重成

大水弘門



得富清平

山徳瓢下

入江住子

入江条子

入江町子

吉田房子

品川市子

矢田千代子

揖山美季

大庭景明

[illegible]

僧大遠

[illegible]

大水隆泉

[illegible]

長歌 在友哥　　片山高岳

[illegible]

その中のゆえをくはしくしるしたるなり
ことばまことにかしこくあんとまことのいの
ちをしるしたるかの神名はあきつみ
ねとこそいふなれどかの神名はあきつみ
ねとこそいふなれどかの神名はあきつみ
ねとこそいふなれど

主ながつのとひとるまてまてこのさうの者こうまぢ
とゆ神のゝづと者ぢ所ちゆまてこ和尚のこの
てこゆ所ぢゆのゝこうてこ者ぢこゆ者ぢこ
をのこうまぢ所ちゆまてこうまぢこゆまてこ
ひこ國のこゆまてこゆまてこ花のちこゆまてこ
をきこうまぢ人のこうまぢ人のこうまぢ人の

たこうまぢ人のこうまぢ人のこうまぢ花
をこうまぢ人のこうまぢ人のこうまぢ人の
こうまぢ人のこうまぢ人
ゆ所ぢきこうまぢ人のこうまぢ人のこうまぢ人の

桜山高集のうちより

散集えらびたるのうちに桜をる

やうぐさりぐさはめでたき詠あるべし桜

をぞえらびうちいたさきたるべくく

まの為をと桜ひ為ちぐみきりまる

人のこの色をもつぺるを形ちにほどこすべし
おのづからしてこの山ばさうるる物よ。
あるものつやうるさいびこばるを
きるに花どものこのちもゆうちんかき
みどりあちもがるさとうとはどのうを知
うこと。ならばいやおるほせうんるほ芸
よ。ぶうりきるひさこ。音を向ん人〳〵よ。
うこをつるうるうこと巻るをでこうるる〳〵う
こるうこと。後のうこ國おるこるくおれじ
心よめできるひおるーいさをるるうちん拍

をぢをぢ〻〻たく〻ぶぎ〻あんあ。今
よりゆ〻ぢぢ。ぢ〻〻のわぶぢひ。とるも
ぶぢを〻ぢけやりておつけるを〻で。
あ〻みどのあ〻ぢいつぢ。ぢ〻〻あいぢば
ぢ〻ぶぢまんを。大江のあ。ぢ〻ぢを

ぶをぢ〻〻く遠く〻ぢ〻ぢを〻あ〻のをや
とよ田の〻ぢやあ引を〻〻ぢ〻
あ〻青長隊の和陣ぶどよあ〻ぢ
つ〻の音つぢ〻の形ぢを〻ぢよを〻つ
ぢ〻ぢ〻〻〻ぢ〻ぢ〻ぢを〻ぢを〻ぢ

[illegible]

# 奇兵隊蔵板

櫻山詩集

追刻

賣弘所　長門赤間關　佐伯屋藤八

長顔樂道

山口県立山口図書館
00253849-4
Y911.1
A